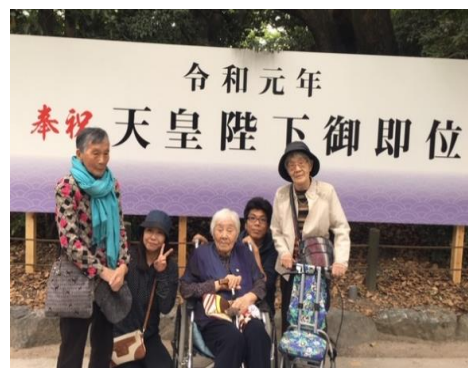


熱田神宮にて、天皇ご即位のご記帳をしてきました！

～よってたも～れ熱田より～

今回は、よってたも～れ熱田が日ごろお出かけしているところをご紹介します。

熱田神宮：年号が令和にかわり熱田神宮にて天皇ご即位のお祝いご記帳があり、ご利用者様の皆様と一緒に、記入することができました。「こんなことはここにきていないとできないことなので、本当に嬉しかった」と喜ばれ、私たちもうれしい気持ちになりました。



神宮東公園：公園には雨の日以外はいつも行っていてご利用者様もだんだんと体力もついてきている方もみえます。今年は菖蒲も満開に咲いていて感激でした。

また6月は、鯉大学のボランティアの「銭太鼓 鯉」の方々に踊りを披露していただきました。

今回も一番館の利用者様もお誘いして参加していただきました。ドンパ節、名古屋コーチン音頭をスタッフとご利用者様一緒に踊り、楽しい時間をすごすことができました。おやつに今回は手作りゼリーフルーツ入りを食べていただきました、見た目も清涼感があっておいしかったですねー！

来月は名東福祉会館で行われる作品展へみなさんと行く予定にしています。



介護サービスさくら

◆さくら一番館 (☎052-788-2390)

- ・よってたも～れさくら一番館 (小規模多機能型居宅介護)
- ・グループホーム悠々 (認知症対応型共同介護)
- ・ゆめみぐさ (サービス付高齢者向け住宅)

◆さくら名東館 (☎052-709-3683)

- ・介護さくら名東 (訪問介護)
- ・夢のぼけっと名東 (居宅介護支援)
- ・こども発達サポートケルス (放課後等デイサービス)
- ・相談支援ポコッチェリ (障害者相談支援)
- ・セレソ (就労継続支援B型)
- ・障害福祉サービスさくら (障害者訪問、同行援助)
- ・ガイドヘルプサービス (移動支援)

◆デイサービス極楽 (☎052-701-0309)

(放課後等デイサービス)

◆熱田 (☎052-883-8555)

- ・よってたも～れ熱田 (小規模多機能型居宅介護)
- ・杜の仲間たち熱田 (サロン、認知症カフェ他)

◆ひょうたん山 (☎052-715-4440)

- ・よってたも～れ・ひょうたん山 (看護小規模多機能型居宅介護)
- ・ゆめみぐさ・ひょうたん山 (有料老人ホーム)

◆砂田橋事業所 (☎052-725-3105)

- ・介護サービスさくら砂田事業所 (訪問介護)
- ・介護サービスさくら夢のぼけっと (居宅支援)
- ・こども発達サポートケルス砂田橋

第228号 令和元年7月



特定非営利活動法人 介護サービスさくら

名古屋市名東区高針荒田 1011 番地 (TEL) 052-788-2390 (FAX) 052-788-2391

<http://www.kaigo-sakura.com/> <info@kaigo-sakura.com>

令和元年度 通常総会・理事会 開催 (6月21日)

特定非営利活動法人介護サービスさくらは、昭和63年8年に地域の助け合い活動、及び働く女性の支援等、任意団体としての活動を始め、今年で32周年となりました。

当法人が地域の皆様に愛され、「介護サービスさくら」がこの地域で活動しているだけで「安心」と皆様から認めて頂き又、子育て中の若いママや、高齢者の方々に就労の場を提供し、生き活きと笑顔あふれる『さくら』となることに、この上ない喜びを感じております。

団塊の世代が75歳以上を迎える2025年問題に向けて、質が高く、かつ効率化を重視した介護サービスの提供体制を構築するために、以下の4つの考え方を基本にして、介護保険制度改正に向けた取り組みを進めております。

- ① 中重度の要介護者も含め、どこに住んでいても適切な医療・介護サービスを切れ目なく受けることができる体制を整備
- ② 介護保険の理念や目的を踏まえ、安心・安全で、自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスを実現
- ③ 人材の有効活用・機能分化、ロボット技術等を用いた負担軽減、各種基準の緩和等を通じた効率化を推進
- ④ 介護サービスの適正化・重点化を図ることにより、制度の安定性・持続可能性を確保

今年度、介護サービスさくらのビジョンと致しましては、引き続き介護保険事業・障がい福祉サービス事業・地域の助け合い活動を基盤としながら、地域の皆様がいつまでも安心して暮らし続けられる共生の地域づくりに取り組んで参ります。また、世代を超えた誰もが、通い・交流できる地域の居場所作りが実現できるよう、必要な社会資源を積極的に活用するとともに、関係機関とのネットワークを強化させ、一人一人に寄り添ったきめ細やかな支援を行っていきたくと思っております。

働いている社員に対しても、職場環境を整備し、質の高いサービスが提供できるよう取り組んで参ります。そして、人材育成に注力するにあたり、さくらの顧問である地域ケア総合研究所から講師をお招きし、「根拠のある介護技術の基本」を学び、各事業所の職員が統一したマニュアルを基にサービスが提供できるような体制を整えていきます。

新規事業としては、訪問看護ステーションの開設を予定しております。介護サービスさくらとしては、初めての立ち上げとなります。高齢化が進む中、今後は「介護する」という一面だけではなく、重度化していく利用者様に最期まで対応していくには、「医療を行う」という一面も必要になってきます。そのため、これからは介護サービスと医療サービスを総合的に提供していく準備をしております。

NPO法人として安定的な事業基盤を構築するためにも、介護・医療の連携にチャレンジし、『オールさくら』を合言葉に、一丸となって挑戦していきます。

特定非営利活動法人 介護サービスさくら 理事長 村居多美子

メカ?に弱いぞ。



作：事務局 飯塚

7月の行事スケジュール

【名東福祉会館】
052-703-9282

- * 7/1~20 デイサービス作品展
- * 7/16 認知症予防講座
講師：東海 TV 庄野アウンサ
- * 7/22, 24, 25 映画
「最高の人生の見つけ方」
- * 8/3 フォークソングコンサート

【中川福祉会館】
052-351-9121

- * 7/9 健康体操
- * 7/18 スギ薬局栄養セミナー
- * 7/16, 17, 18, 19, 22 映画「日日之好日」
- * 7/30 パステルアート
- * 7/31 アコーディオン演奏

【さくらのki】
(砂田サロン)
052-715-3105

- * 7/13 茶話会
- * 7/16 ランチ会
- * 7/24 パステルアート
暑中見舞ハガキを作ろう!

【社の仲間たち熱田】サロン
052-883-8590

- * 7/3, 10 ヨガ
- * 7/9 絵本読み聞かせ
- * 7/15 陶芸教室
- * 7/18 認知症カフェ
- * 7/23 リトミック
- * 7/25 パステルアート

理事長のつぶやき

6月18日(火曜日)
豊明市の乗り合い送迎サービス見学に行ってきました。日進市の東部地区の第2層コーディネーターです。前回の第2層協議体で課題になった高齢者免許証返納問題・高齢者ドライバー問題...



豊明市の「チョイとソコまで」のお出かけに便利な乗り合い送迎サービスに乗車させて戴きました。この事業はAISIN精機・スギ薬局・豊明市が共同で行っている事業です。AISINの事務所にオペレータを配置し、利用者の要望をお聞きして、乗車に気を付けることを把握、相談にもなっている。スギ薬局は地域の停留所や住民の皆さんの細かい要望に対する説明会を開催。豊明市は要介護にならない工夫にこの事業を2社に依頼。

Facebook より

【よってたも〜れ
・ひょうたん山】
052-715-4440

- * 7/9 ボディパレク
- * 7/11 和楽器演奏会
- * 7/22 盆踊りレク

【さくら一番館】
052-788-2390

- * 7/4 お琴演奏会
- * 7/10, 23 健康体操
- * 7/22 フラダンス

福祉の杜 名東館より

★調理実習をしました★

～就労継続支援B型セレスト～



令和を迎えた5月2日、セレストでは研修として、調理実習を行いました。この日の参加者は6名。年齢も障害の種類も生活環境も違うひとりひとりが、2つのグループに分かれて、実習開始。

メニューの選択は、『昔デイケアで麻婆豆腐を作ったことがあります』という仲間の一言で決定。普段高齢の両親と暮らす彼は、いずれ一人暮らしすることを考え始めています。他の仲間も将来自立した生活を希望しているけれど親と暮らしていたり、グループホームで生活していて調理経験ほぼ皆無。

今後一人暮らししたとしても、ご飯さえ食べれば、おかずは買ってきてもOK! CookDoに助けをもらえばおかずも何とかできる! 平均年齢50才のみんなには、野菜も大事! お楽しみのデザートも安くおいしいフルーチェをつけて、できた献立はご飯と中華スープ、麻婆豆腐、野菜サラダ、デザートランチです。

真面目な彼らは、お米の水加減から、ねぎの長さにいたるまで、いって真剣に取り組み、味も見た目も想像していた以上に上手に出来ました。反省会では、〇〇さんがとても丁寧に野菜を切っていた。〇〇さんの盛り付けが上手だったなど、お互いに評価する言葉も聞かれました。仲間に認められ、仲間を認める経験は、人の心を満たし今後の生きる力につながることを実感しました。



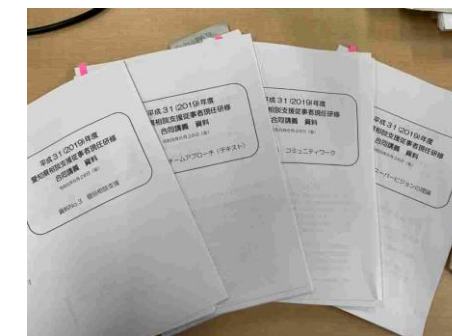
これからも、様々な企画を立て、みんなの自立を応援していきたいと思えます!

★現任研修を受講します★

～相談支援事業所ポコッチェリ～

名東館、相談支援事業所ポコッチェリの酒井です。障害のある方がその人らしく生活が送れるように福祉サービスの調整や日々の困りごとの相談などを受けています。

ポコッチェリが名古屋市指定を受けてから3年6ヶ月が経過し、本年度「相談支援専門員」として、現任研修を受けることになりました。毎年変化する障害福祉に関する動向などを確認し、それぞれの事例を持ち寄ってのグループワークを通して、相談支援において必要なコミュニケーションスキルなどを学んでくる予定です。



現在ポコッチェリで担当している相談件数は約80~90件あり、中々お一人お一人にしっかり向き合える状況になく、大変申し訳なく思っております。

又、福祉業界全般に慢性的な人手不足という大きな課題もあり、皆様が満足のいく福祉サービスが利用できている状況ではありませんが、研修を通し相談支援として何が出来るのかを再度考えてみようと思っています。